



小野学区 自治通信

小野学区自治連合

さらなる 新しいまちづくりへ

10月18日(日)、小野学区連絡協議会が開催されました。テーマは「小野学区さらなる新しいまちづくり」です。今後大津市行政と住民自治の協働化が進行する中、その重要性にもましてわたしたち住民、関係団体同士のさらなる協働化を推進する必要があると、その方向性と具体的な取り組みを確認しました。一つは小野学区自治連合会を中心とした小野学区住民団体の協働化をとおして諸課題を解決していけるような体制づくり。もう一つは、その住民自治組織と市行政との協働化を図るために次年度より「公民館及びコミュニティセンターの自主運営試行」に取り組むということです。

この数年大津市及び大津市自治連合会は「市民センターのあり方」を巡って紛糾が続きました。本年1月「市民センターのあり方」の見直しを公約した佐藤市長が誕生しました。現在その議論はコロナの影響で休止状態にあります。それもまもなく再開されることでしょう。一方、「コミュニティセンター条例」は昏迷の末昨年11月に市議会を通過しました。

この数年間、小野学区自治連合会は住民のみなさまの支援のもとに自主防犯や自主防災、社協などと協働して福祉防犯カメラ11基の設置や共用車(青パト)の導入・運用維持管理、大災害に備えて食料品備蓄と防災備品(トイレなど)の計画的配備等々を推し進めてきました。その実績はまさに住民全体の力による実績であります。しかし、市民センターのあり方にまつわる活動を推進する際、当時の自治連には限界があり、難局を克服するために人材の補強、事務局の設置を強く訴えました。2年前の連絡協議会でのことでした。

昨年その事務局の立ち上げを得て充実した活動を展開できました。が、なお余力がない状態に変わりありません。更なる脱皮を求めています。まずは事務局と自治連合会の一層の充実を図りたい。また、この数年来の経験から関係団体との緊密な連携をより一層強化して迅速に行動したい。と言いますのも、地域が抱える課題が山積しているからに他ありません。

自治連合会からの報告と提案、意見交換を経てののち、会議は「少子・高齢化、人口減少や安心安全なまちづくりなどの課題を克服するために、自治連を中心としながらその機能を、全住民及び関係団体との強い連携を新たな連絡協議会に組織化し、発展的に強化する必要がある」ことを確認しました。さらに、来年度から「公民館及びコミュニティセンターの自主運営試行」、つまり公民館の管理・貸館業務や月報の発行などを私たちの手で行うことを拍手をもって確認し、新たな出発への決意表明となりました。コミュニティセンター化が公民館機能、防災機能を住民に丸投げするようなことに陥らないよう、自戒を胸に刻みつつ……。

具体案は次回1月の連絡協議会で検討します。



(昨年度の自治連合会活動報告はホームページにあります 議案書をご覧ください。)

公民館及びコミュニティセンター運営のパターンと人員体制

住民と行政の協働化

施設形態	運営形態	人員体制		委託料 指定管理料
		市	地域	
公民館	①市直営	・公民館長1名(兼支所長) ・生涯学習専門員1名	なし	なし
	②自主運営 試行	・公民館長1名(兼支所長) ・生涯学習専門員1名	あり【臨時職員(週2日) 1名雇用相当分】	約78万円
コミュニティ センター	③パターン 1	・コミセン長1名(兼支所長) ・生涯学習専門員1名	あり【臨時職員1名雇用相当 分】	約233万円
	④パターン 2	・コミセン長1名(兼支所長)	あり【臨時職員1名+嘱託職 員(週4日)1名雇用相当分】	約560万円
コミュニティ センター	⑤指定管理者	なし	あり【臨時職員1名+嘱託職 員1名雇用相当分】	約600万円

2021年4月から試行

自主運営試行では「週2日1名相当分」の職員が配置されます。例えば毎日午後3時間程度勤務し、生涯学習専門員と連携しながら公民館管理・業務や広報の発行などを行います。コミュニティセンター運営の研修を兼ねています。なによりのメリットは住民自治との連携、協働化が促進される契機となるとともに自治連合会事務局の事務作業の一部をカバーしてもらえる点です。自治連合会としては魅力的です。広報も公民館情報にとどまらず自治連合会や自治会などの小野学区関連情報をも定期的に、確実に発信できます。……



ご協力に感謝します

小野学区 安心安全事業基金 協力金 募金総額 **396,630円**

募金明細

朝日 1	45,200円
朝日 2	126,733円
湖青 1	21,380円
湖青 2	30,200円
水明 1	68,250円
水明 2	47,427円
支所募金箱	57,440円
合計	396,630円

福祉防犯カメラの第1期設置計画は、おかげさまで11基の設置をもって完了できました。みなさまのご協力のたまものです。大津北警察署生活安全課からは犯罪抑止に大きく貢献しているとの感謝の意を伝えて頂いています。具体的な内容は教えて頂けません。事件の発生件数は激減しています。防災関連も来年にはワンサイクルを終え、食料品備蓄の更新と新たな充実化を、小野学区の独自の地理性や住宅環境を勘案して検討いたします。青パト(共用車)も無事コンスタントに活躍しております。安心安全なまちづくりは住民の総意、願いと共助の営みがあってこそ現実となるでしょう。今後ともご協力のほどよろしくお願い致します。



空き地・空き家・庭の 草刈り予約申込 受付中

概要 (2021年度本格化予定)

- ① 料金 10,000円 (1チーム3人・3時間)
- ② 空地(6、70坪程度)の除草 機械刈り
- ③ 庭の除草清掃 手摘み・簡単な剪定など (委細相談)
- ④ 依頼時に年間登録料5,000円を申し受けます(自治会員は免除)
- ⑤ 小野学区内の物件に限る 物件の所有者であること



ご希望の方は下記の登録票に記入してファックス 077-594-3073 に送信してください。

この用紙は小野学区自治連合会のホームページ <https://www.onogaku.com/archives/2378> からプリントアウトできます。小野支所にも置いています。

草刈り依頼登録票 (仮)

空き地 ・ 宅地 ← いずれかに○を

おなまえ (歳) 電 話

住 所 大津市 携帯電話

若い世代がつどう
美しく 安全なまちづくり

